

2021年度 はつね（児童発達支援）事業所における自己評価結果

		チェック項目	○	△	X	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員に対し導訓練室等スペースが適切であるか	7	1		療育では人数に応じてセラピーマットを足している人数により狭いと感じる時があるが、スペースは基準以上のスペースを確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	1		
	③	生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境になっていますか また障害の特性に応じ、事業所設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていますか	6	2		おもちゃの片付けがスムーズに行くように写真を貼る玄関スロープが雨の日など滑りやすいので注意をしている？
	④	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか また、こどもたちの活動に合わせた空間となっているか	6	2		子ども用トイレを作っていないのは家庭での生活と合わせた作りにして、日常生活に沿った形にしているため
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画している	7	1		
	⑥	保護者向け評価表（アンケート）を活用し保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	7	1		
	⑦	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5	1	第三者評価は受けていないが、年に2回 ISOの内部監査を受け、業務改善につなげている。
	⑨	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、児と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	⑪	児の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容からこどもに必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			
	⑮	活動プログラムが固定化していないか	4	3	1	固定化しないように年間計画を策定している
	⑯	児の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	⑰	支援開始前に職員間で打ち合わせを行い、内容・役割分担を確認しているか	8			
	⑱	支援終了後に実施支援の振り返りを行い、情報を共有しているか	8			
	⑲	日々の支援に関し正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか	8			
	⑳	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			

2021年度 はつね（児童発達支援）事業所における自己評価結果

		チェック項目	○	△	X	改善目標・工夫している点
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその児に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			
	㉑	母子保健やこども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8			
	㉒	医療的ケアが必要な児の受け入れに際し、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援をおこなっているか	6	2		
	㉓	医療的ケアが必要な児の受け入れに際し、児の主治医との連絡体制を整えているか	6	2		行なっているが、一部出来ていない児に関しては順次対応していく
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等の中で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	2		
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	2		
	㉖	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	2	
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障害のないこどもと活動する機会があるか			8	新型コロナの影響で計画できず
	㉘	地域自立支援協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	1	5	
	㉙	日頃から児の状況を保護者と伝え合い、児の発達状況や課題について共通の理解を持っているか	8			
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	3	4	1	
保護者への説明責任	㉛	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2		
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容を説明を行い、保護者からの同意を得ているか	6	1	1	
	㉝	定期的に保護者からの育児相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか	7	1		
	㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会を開催する等、保護者通しの連携を支援しているか	3	2	4	父母の会については賛否あり、設立はしていない。親子通園のため保護者は常に一緒におられ、親子分離の時間に保護者同士の話が出来るようにしている。
	㉟	児や保護者からの相談や苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、迅速かつ適切に対応していますか	7	1		
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を児や保護者に対し発信しているか	7	1		
	㊲	個人情報の管理は徹底しているか	8			
	㊳	意思疎通困難者へ情報伝達のための配慮がされているか	7	1		
	㊴	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に根づいた業務運営を図っているか	4	1	3	企画していたが新型コロナの影響により開催できなかった

2021年度 はつね（児童発達支援）事業所における自己評価結果

		チェック項目	○	△	X	改善目標・工夫している点
非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1		マニュアルの内容を職員に再度周知徹底し、保護者にも説明できるようにする
	④2	災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	8			
	④3	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか	7	1		
	④4	食物アレルギーのある児について、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		2	対応はしているが、それを理解していないスタッフがいたため、周知徹底する。
	④5	ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で情報共有出来ているか	8			
	④6	虐待防止の為に研修や勉強会等の機会を設けているか	5	2	1	2021年度、社内での虐待防止のための研修を企画している。
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、児や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1		

回収率：100%（ 8 / 8 ）